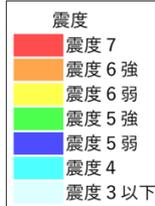


1. ハザード評価

(1) 地震動

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



<震度別面積割合>

(参考) 総面積 = 79.6km²

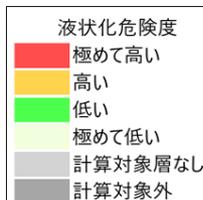
	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
7	0.1	1%未満	0.1	1%未満
6 強	10.7	14%	7.6	10%
6 弱	68.7	86%	64.8	81%
5 強	0.0	1%未満	7.1	9%
5 弱	0.0	0%	0.0	0%

※震度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

(2) 液状化

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



<液状化危険度別面積割合>

(参考) 総面積 = 79.6km²

	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
極めて高い	0.3	1%未満	0.2	1%未満
高い	0.4	1%未満	0.3	1%未満
低い	0.2	1%未満	0.2	1%未満
極めて低い	1.7	2%	1.7	2%
計算対象層なし	77.2	97%	77.2	97%
計算対象外				

※液状化危険度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

1. ハザード評価

(3) 沿岸最大津波高

L2	L1
11m	6m

(4) 沿岸津波到達時間

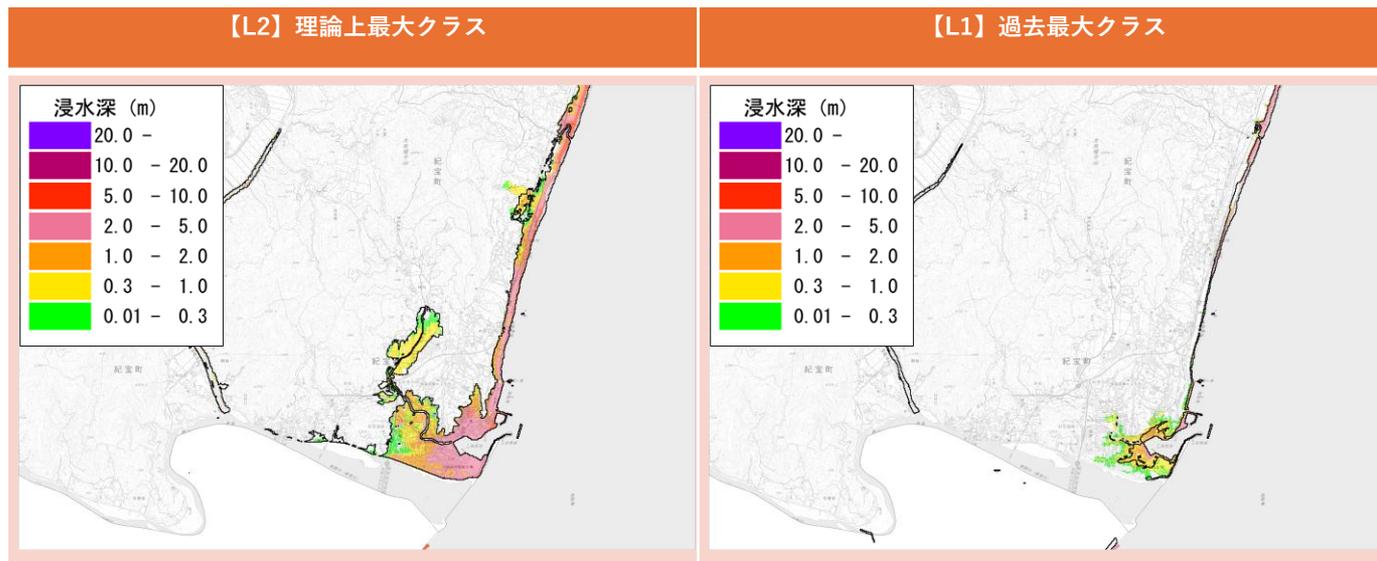
L2	L1
5分	4分

※沿岸で1mの水位変動が発生するまでの最短の時間

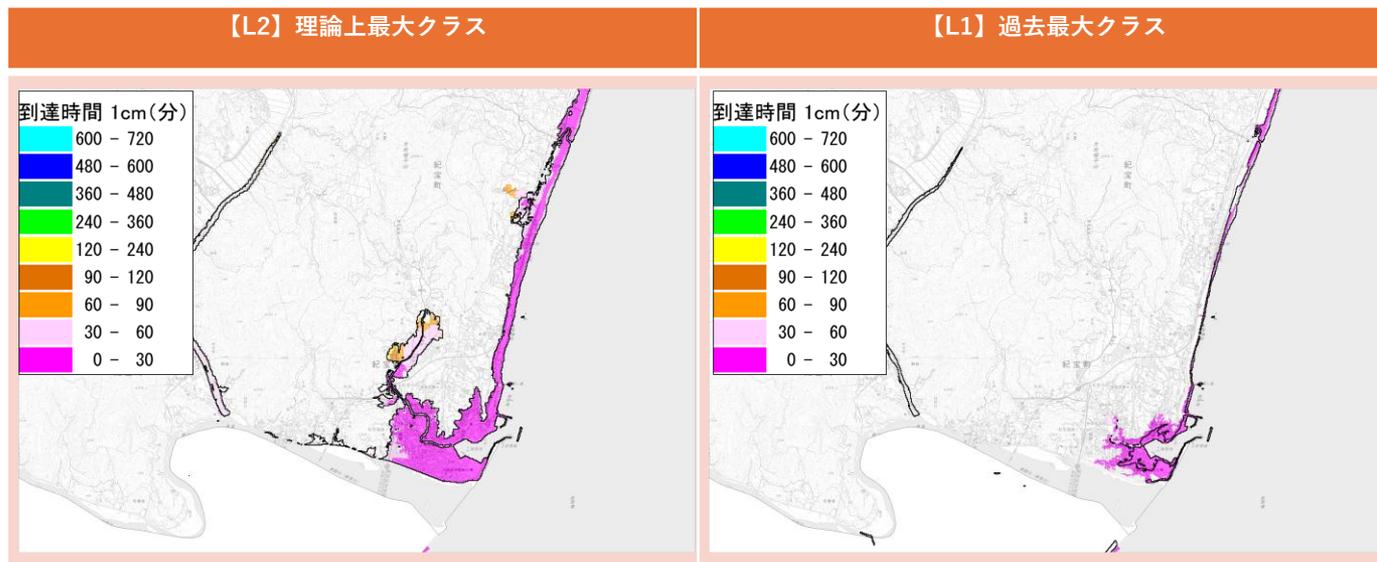
(5) 津波浸水面積

L2	L1
198ha	62ha

(6) 津波浸水深



(7) 津波浸水深到達時間 ※陸上で1cmの浸水が発生するまでの時間



2. リスク評価

(1) 人的被害

※L2の死者数は津波ケース⑧の推計結果

※季節・時間帯：冬・深夜

※津波からの早期避難者比率が低い場合

定量評価項目	L2	L1
死者数（人）	約1,200	約200
うち建物倒壊等	約60	約50
うち津波	約1,100	約200
うち急傾斜地崩壊等	-	-
うち火災	-	-
うちブロック塀 ・自動販売機転倒 および屋外落下物	-	-
重傷者数（人）	約100	約100
軽傷者数（人）	約400	約300
建物倒壊等による 自力脱出困難者数（人）	約200	約100
津波被害による 要救助者数（人）	約40	-
津波被害による 要搜索者数（人）	約1,000	約300

(2) 建物被害

※L2の全壊・焼失棟数は津波ケース⑥の推計結果

※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
全壊・焼失棟数（棟）	約1,300	約800
うち揺れ	約1,000	約700
うち液状化	-	-
うち津波	約300	約20
うち急傾斜地	約10	約30
うち火災	約50	-
半壊棟数（棟）	約1,900	約1,600
うち揺れ	約1,500	約1,400
うち液状化	-	-
うち津波	約300	約100
うち急傾斜地	約30	約80
ブロック塀等の 転倒数（件）	約200	約200
自動販売機の 転倒数（件）	-	-
屋外落下物の 発生数（件）	約100	約80

(3) 火災被害

※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
炎上出火件数（件）	-	-
残火災件数（件）	-	-
津波火災発生件数（件）	-	-

概観（理論上最大クラス）
【ハザード評価】

広い範囲で震度6強以上となります。また、地震発生から5分程度で高い津波が沿岸に到達し、30分以内に浸水する地域があります。

【リスク評価】

理論上最大クラスでは、死者の9割以上が津波で亡くなり、また揺れによって町全体の約1割の建物が全壊し、次いで津波による全壊も発生します。

※「-」：わずか（5未満）

※端数処理のため、合計が各数値の和に一致しない場合がある。